

令和5年度 シラバス

整理番号	T数数II6
------	--------

教科名	数学	科	科目名	数学II				
履修学年	工業科	2	学年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	2	単位
使用教科書 副教材等	新編 数学II (第一学習社) スタディ 数学II (第一学習社)							
学習の目標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを旨とする。							

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善することができる。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業での意欲・関心 ノート提出 課題プリント 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での意欲・関心 ノート提出 課題プリント 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での意欲・関心 ノート提出 課題プリント 定期考査

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1 学期	4章 三角関数 1節 三角関数	<ul style="list-style-type: none"> 一般角について理解する。 弧度法による角の表し方を理解する。 扇形の弧の長さや面積を求めることができるようにする。 三角関数のグラフがかけられるようにする。
2 学期	4章 三角関数 2節 三角関数の加法定理 3章 図形と方程式 1節 点と直線	<ul style="list-style-type: none"> 三角関数の加法定理やその利用法を理解する。 2倍角や半角の公式及びその利用法を理解する。 直線の方程式の一般形について理解する。
3 学期	3章 図形と方程式 2節 円の方程式 3節 軌跡と領域	<ul style="list-style-type: none"> 円の方程式から中心と半径を求め、図示することができるようにする。 円と直線の位置関係を調べる方法を理解する。